



2024年7月31日

各位

会社名 スミダコーポレーション株式会社
代表者名 代表執行役CEO 堀 寛 二
(証券コード6817東証プライム市場)
問合せ先 広報・IRチーム Tel. 03-6758-2470

通期業績予想の修正及び期末配当予想の据え置きに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年2月7日に公表した2024年12月期通期連結業績予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせします。

なお、2024年12月期期末配当予想については変更ありません。

記

1. 通期連結業績予想の修正について（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想（A） （2024年2月7日発表）	158,600	9,500	7,300	5,700	174.69
今回修正予想（B）	148,700	6,000	2,600	2,100	63.86
増減額（B－A）	△9,900	△3,500	△4,700	△3,600	－
増減率（％）	△6.2	△36.8	△64.4	△63.2	－
（参考）前期実績 （2023年12月期）	147,672	8,564	5,856	5,064	167.46

※業績予想の前提となる為替レート及び銅価格は下記の通り想定しています。

為替レート： 米ドル/円 160.11円

ユーロ/円 171.38円

人民元/円 21.95円

銅価格： 9,350 米ドル/トン

2. 修正の理由

当中間連結累計期間におきましては、複雑化する地政学上の動き、世界経済を巡る不確実性、不安定な為替相場等引き続き先行き不透明な状況が継続しました。EV市場においては政府補助金支給要件の厳格化等の動きもあり米欧の自動車メーカー各社が投資時期を遅らせること等を発表しました。また、金利の高止まり

による不動産投資の減速を受けた太陽光発電関連の投資の手控え等が影響し、需要が減退しています。

当連結会計年度におきましては、前回発表予想時点で想定していた売上収益拡大が遅れています。これに伴い、工場操業度が低下しています。製造間接費等の費用増加を可能な限り抑制しているものの、今期につきましては減収による影響を完全には吸収できないと判断し、売上、利益ともに下方修正します。

なお、当社を取り巻く足元の事業環境は景気循環に伴う一過性のものであり、新技術による製品の置き換え等によるものではないと認識しています。中長期的には世界の脱炭素化というメガトレンドは不可逆なものであり、脱炭素関連の用途を中心に獲得済み案件は当中間連結会計期間においても着実に積み上がっています。

当社グループは、引き続き中期経営計画に基づき諸施策の実行を通じて目標達成に取り組みます。

3. 期末配当予想について

当社は株主還元強化のため「連結配当性向30%以上及び株主資本配当率（DOE）等も考慮した配当の実施」を配当方針としています。

通期業績予想を下方修正しますが、中期経営計画における収益力の強化及び持続的な成長に向けた施策を着実に進めています。同時に、中期経営計画でお示した株主価値の向上を実現するため、今期期末配当は期初予想を据え置き、1株当たり配当金は27.0円とする予定です。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以 上